

6-5 中部支部

1. 支部の現況

- | | |
|----------------|-----|
| (1) 令和6年度末会員数 | 98社 |
| (2) 令和7年度入会会員数 | 1社 |
| (3) 令和7年度退会会員数 | 0社 |
| (4) 令和7年度末会員数 | 99社 |

2. 令和7年度の活動実績

2-1 地域への貢献活動

(1) 社会貢献活動

- a) 「建設コンサルタントフェア2025」の開催
 - ・11月8日(土) 中日ビルイベントスペース
 - 一般市民を対象に、防災、道路、河川、構造土質、都市計画に係る活動パネルを展示した。建設コンサルタントの役割や社会資本整備の重要性等のアピールを行った。また、模型実演、支部フォトコンテストの投票や建設コンサルタント業界に対するアンケート調査を実施し、145名から回答を得た。

(2) 大学生等への建設コンサルタントPR

- a) 「建設技術フェア2025in中部」の学生交流ひろばに支部単独ブースを出展
 - ・若手・女性の会も加わり、業界の現状や役割等、実態に即した情報を伝えた。
(参加学生数156名)
- b) 「大学等での業界説明会」
 - ・中部地域の大学・高専・高校での業界説明会に出向き、建設コンサルタントの仕事と役割を説明した。(支部主催：3校)
- c) 「産官三機関合同インターンシップ」
 - ・8月25日～29日 参加者10名(6大学、4高専)
 - ・中部地整、日建連中部支部と合同で開催
 - ・中部支部は、10名を会員企業5社が分担して受入れをした。
- d) 「JOB Café in名古屋」の開催
(参加学生数4名)
 - ・6月28日(土) BOND CAFE
 - ・建設コンサルタントを知りたい学生との交流の場として支部「若手の会」が開催

2-2 会員企業等への貢献活動

(1) 講演会、講習会、見学会

- ・第35回建設コンサルタント業務技術発表会
- ・河川技術セミナー
- ・ICT委員会 BIM/CIM等セミナー 6回
- ・道路検討G(講習・見学会等) 3回
- ・河川検討G(講習・見学会等) 4回
- ・構造土質検討G(講習・見学会等) 3回
- ・都市計画検討G(講習・見学会等) 4回

(2) 意見交換会(本部主催を含む)

- ・中部地方整備局 2回
- ・岐阜・静岡・愛知・三重 各 1回
- ・中日本高速道路(株) 2回

(3) 講師派遣

- ・中部地方整備局 技術研修 1研修8名派遣
- ・愛知県 技術研修 9研修 23名派遣
- ・三重県 技術研修 3研修 3名派遣

(4) 支部広報誌「図夢 in 中部」発行

- ・2回発行 1回の発行部数 1,000部

2-3 災害協定の見直し

災害対策基本法等の改正を踏まえて、中部地方整備局との災害協定を10月10日付で改定した。

2-4 中部圏インフラ整備構想

“『真の豊かさ』を実感できる国土づくりに向けて”をテーマに「中部圏インフラ整備構想」を策定し、6月に発表会を開催。また、9月に中部圏インフラ整備構想広報委員会を設置した。

3. 令和8年度の活動予定

3-1 地域への貢献活動

- (1) 令和7年度と同様に一般市民対象の各種広報企画を実施する。

3-2 会員企業等への貢献活動

- (1) 会員各社の技術者のための技術研鑽を目的に道路・河川・構造土質・都市計画・ICT等に関する講演会、講習会、現場見学会等を開催する。
- (2) 中部地方整備局をはじめとする発注機関との意見交換会を実施する。